

報道関係 各位

2025 年 4 月 24 日

新生『パセーラ』に今秋「広島もとまち水族館」オープン！

～生命の力強さと尊さを表現する水といのちのミュージアム～

株式会社アクアメント（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 大倉一夫）は、基町クレド（広島県広島市）内の商業施設 新生『パセーラ』の7階に、2025 年秋、水族館をオープンいたします。このたび、コンセプトおよび名称、ロゴを決定しましたのでお知らせします。

当水族館は延べ床面積約 2,700 ㎡を有し、各シーンにおける特徴的な演出の中で、水槽や生物を鑑賞いただける空間演出型的水族館です。

五感を刺激するエンターテインメントと学びの機会を提供し、幅広い世代の方々や観光客にも親しみやすい場を創出することで、地域の賑わい創出や観光・文化の振興に貢献します。

1. 水族館のコンセプト

水といのちのミュージアム

当水族館では、8つの舞台（シーン）ごとに異なるメッセージを発信し、水中世界や生きものたちの営みを展示することで、生命の力強さと儚さを表現しています。それぞれの舞台が繋がり、多様な環境に暮らす生きものたちの魅力を映し出しながら、当水族館のテーマ「生命の舞台」を描き出しています。広く自然の驚異と生命の尊さをお伝えし、心に響く感動と共鳴をお届けします。

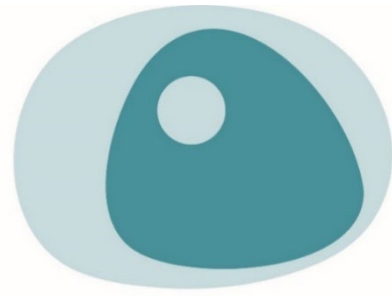


『四季の舞台』イメージ

2. 水族館の名称・ロゴ

「広島もとまち水族館」

英名表記 「AQUA ALIVE MUSEUM」



広島もとまち水族館
AQUA ALIVE MUSEUM

水族館名は、広島はじまりの町、「基町（もとまち）」という地名を由来とし、「もとまち」は、ひらがな書体として柔らかで親しみやすい印象となっています。ロゴマークは、一滴の水が波紋となって広がる様子を象徴に、生命の始まり（たまご）を描き出しています。

3. 水族館の特徴

①生命への敬意：

生命の奇跡やつながりを感じられる展示構成とし、来館者に自然や生命について深く考えるきっかけを提供

②舞台（シーン）の物語性：

各シーンにおいて独自の物語や情景を描写し、全体をとおして「生命の舞台」のストーリーを展開

③没入型体験：

単なる鑑賞を超えた環境音や舞台照明、グラフィック演出など五感に響くインスタレーションによる没入体験を提供

④感覚と対話：

インタラクティブな要素を導入し、来館者の知的好奇心を刺激し、学びの機会を充実



『多様性の舞台』イメージ

4. 公式サイトおよび SNS

- ・広島もとまち水族館ティザーサイト <https://aquarium-hiroshima.com/>
本日より、2025 年秋の開業に先駆けて WEB サイトをオープンします。
今後は、こちらから最新情報を発信していきます。



- ・広島もとまち水族館公式 SNS



Instagram



X

【参考】NTT 都市開発株式会社 関連リリース

新生『パセーラ』エンターテインメントエリア、はじまる

～2025 年秋、広島都心部に中国地方初出店のフードホール、広島市内唯一の都市型水族館が誕生～
(2025 年 2 月 13 日) <https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n26851.html>

基町クレド・パセーラ <https://www.pacela.jp/>

住所：広島県広島市中区基町 6-78

本件に関するお問い合わせ

株式会社アクアメント 経営企画部

TEL:078-232-4180 press-motomachi@aquament.co.jp
